日本ＳＯＤ研究会報

特集 丹羽療法 治療レポート

子宮頸がんワクチン 副作用

急きょ積極的な接種を中止 そのわけは

発行元 日本ＳＯＤ研究会 宮城
住　所 〒158-0094
東京都世田谷区
玉川 1-15-2 Ｂ棟 2802
TEL. 03-5787-3498
http://www.sod-jpn.org/

６月中旬、厚生労働省が突然、子宮頸がんのワクチン予防接種の積極的な呼びかけを中止しました。理由は、重度の副作用が多数報告されたからです。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

そもそもこの子宮頸がんとは、どのようながんなのでしょうか。厚生労働省の資料より説明していきたいと思います。

「子宮頸がん」とは、女性の子宮頸部にできるがんのことです。子宮は、胎児を育てる器官で、全体に西洋梨のような形をしています。また、子宮頸部は、腟へと細長く付き出た子宮の入り口部分のことを言います。子宮頸がんの発生にはヒトパピローマウイルス（ＨＰＶ）と呼ばれるウイルスが関わっています。このウイルスは、子宮頸がんの患者さんの90％以上で見つかることが知られており、ＨＰＶが長期にわたり感染することでがんになると考えられています。なお、ＨＰＶは一般に性行為を介して感染することが知られています。

ですから、厚生労働省では、性行為以前に感染予防ワクチンの接種を推奨することになったのです。その予防ワクチンとは、発がん性ＨＰＶの中でも特に子宮頸がんの原因として最も多く報告されているＨＰＶ16型とＨＰＶ18型の感染を防ぐワクチンで、海外ではすでに１００カ国以上で使用されているそうです。日本では２００９年10月に承認され、２００９年12月22日より一般の医療機関で接種することができるようになりました。

感染を防ぐために３回のワクチン接種で、発がん性ＨＰＶの感染から長期にわたってからだを守ることが可能です。しかし、このワクチンは、すでに今感染しているＨＰＶを排除したり、子宮頸部の前がん病変やがん細胞を治す効果はなく、あくまで接種後のＨＰＶ感染を防ぐものです。子宮頸がん予防ワクチンを接種することでＨ

ＰＶ16型とＨＰＶ18型の感染を防ぐことができますが、全ての発がん性ＨＰＶの感染を防ぐことができるわけではありません。そのため、ワクチンを接種しなかった場合と比べれば可能性はかなり低いものの、ワクチンを接種していても子宮頸がんにかかる可能性はあります。

子宮頸がんを完全に防ぐためには、子宮頸がんワクチンの接種だけではなく、定期的に子宮頸がん検診を受けて前がん病変のうちに見つけることが大切。ワクチン接種後も、年に1回は子宮頸がん検診を受けるようにしましょう。

というのが国の方針でした。さらに、今年の4月からは各自治体に呼び掛け、12歳から16歳までの女子に無料で受けられる定期接種を始めました。それからわずか2か月で、急きょ接種の呼びかけを中止したのです。

いったいそこには何があったのでしょうか。

予防ワクチンはこの3年間に382万人が接種してきました。ところが、そのなかで2000件以上もの副作用が報告されていたそうです。なかには、四肢の麻痺などで車いす生活になるなどの重度の障害が358件も報告されたとか。他にも疼痛（とうつう）、じんましん、発熱、おう吐、頭痛、めまい、倦怠感、感覚麻痺、痙攣（けいれん）、血圧低下、チアノーゼ、脳波異常……。などが数多く報告されているそうです。

ちなみにインフルエンザワクチンで起こる副作用の発生率は13万3千回に1件。それに比べて子宮頸がんワクチンで起こる副作用の発生率は4千回に1件だとか。インフルエンザの実に40倍もの発生率だということがわかります。しかし、これは病院からの報告をすべて入れているわけではないらしいので、実際にはもっと多いのではないかと言われています。

もうこうなってくると、がんにかかる確率よりも、ワクチン接種で起こる副作用の確率のほうが多くなるという話も聞かれます。

今回はそのあたりを含め、丹羽先生にお話を伺ってきました。

すぐに命をとらないがんにワクチンなどいらない

――先生、子宮頸がんの予防ワクチン接種の副作用で国が積極的な接種の呼びかけを中止しましたが。

「やっぱり、ということです。そもそもワクチンというのは、ウイルスに対する抗体のことで、ウイルスが体に入ってくるとそれを攻撃する抗体ができるんです。ウイルスなどが体に侵入してきた時に反撃するために、あらかじめウイルスなどに対する抗体を作らせるのがワクチンなわけだ。そこで問題なのが、ワクチンに使用するウイルスをどうやって作っているかだ」

――なんでも遺伝子組み換えで化学的に作った抗体だと聞きますが。

「そんなものいいわけがない」

――でも、欧米では日本ほどの副作用の報告がないということで、厚生労働省も認可したのではない

◆丹羽先生診察ご希望の方は御紹介、御予約いたします。
※自由診療となります。
丹羽メディカル研究所
☎0120(731)175
もしくは
日本ＳＯＤ研究会
☎03(5787)3498
まで　お電話ください。

でしょうか。

「だいたい、東洋人と西洋人とでは肝臓の働きが違うんです。アルコールでも分かるように、東洋人は肝臓での代謝力が西洋人に比べて弱いんです。肝臓の代謝が悪いということは、当然、化学物質などを解毒する力も弱い。つまりは欧米で良くても東洋人には強すぎるんです」

――でも、子宮頸がんにかかるよりはいいと思ってワクチンを接種したわけですよね。

「子宮頸がんなどはすぐに命を取るがんじゃないんだ。前立腺がんしかり。すぐには命を取らないものにワクチンなどいらないんです。副作用のリスクのほうがよほど怖い。しかもワクチンで１００％防げないものをどうしてやろうとするのか」

――ということは検診を定期的にしていればいいと。

「そうですね。とにかく、余計なこと、薬、ワクチンには副作用が必ずあるということを忘れないことです。それよりも適度な運動と食事、ストレス、睡眠に気を配ることです。そしてＳＯＤを飲んでいれば大変なことにはならない」

いきいき
１分間ストレッチ

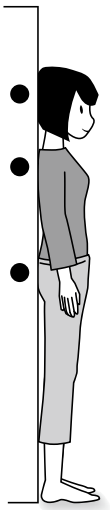
（2）冷え性・むくみ解消ストレッチ

腰痛解消にもおすすめです！

健康を保つ上では正しい食事と良質な睡眠に加え、運動も大切な要素です。忙しい方のために、家事や仕事の合間に簡単にできるストレッチを症状・目的別に紹介します。

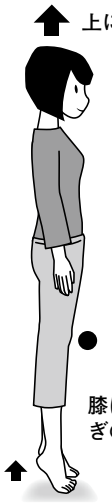
《ポイント》
- ふくらはぎに刺激を与えることで、足元から血流が良くなりますので、冷え性、むくみが気になる方におすすめ。
- 姿勢が良くなるので、腰痛改善も期待できます。

※痛みを感じた場合は無理をしないでください。
できる範囲で行いましょう。



①壁に頭、肩、お尻の３点を付けて良い姿勢をつくり、そのまま 15 秒～30 秒立つ。

脚はまっすぐに。

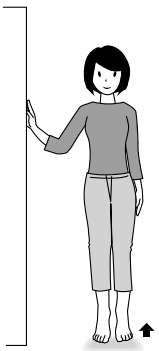


上に引っ張られるように。

②その姿勢を保ったまま、一歩前に進み、つま先立ちをしてそのまま５秒静止。
それからかかとをおろし、同じようにつま先立ちを４～５回繰り返します。

膝は曲げず、ふくらはぎの張りを意識して。

足元がぐらつく方は、壁に手をついても OK です。



SOD愛飲者インタビュー

ついでに糖尿病とC型肝炎まで良くなった

胃がん再発予防でSOD

千葉県 花田弘美さん（仮名 49歳）
和博さん（仮名 71歳）

千葉県にお住まいの花田さんご夫妻。ご主人は会社を経営され、71歳になる今も現役でバリバリお仕事をされています。健康と体力には自信があったご主人の和博さんですから、ちょっとくらいの無理も乗り越えていらしたそうです。とはいえ、会社経営には目に見えない大変な重圧とストレスがかかっていたに違いありません。健康とはいっても、50代から糖尿病の兆候が出始めました。また、C型肝炎の感染症キャリアで、肝臓の数値には気を使っていました。

そんななか、それは5年前にやってきました。ある日、急に食欲が落ち、吐き気や胃もたれを感じることが多くなったのです。最初は、疲れからくるものだろうと、市販の胃腸薬を飲んでいたのですがいっこうに吐き気が治まらず、思い切って病院で検査をしたところ、初期の胃がんが見つかったのです。病院で先生からこのことを知らされた奥様の弘美さんは、目の前が真っ暗になったと言います。

「このとき主人はまだ60代でしたし、会社のこともあり、どうしようかと。私の中では、がんイコール死という文字が浮かんできて、おろおろしました。でも、先生から、まだ初期症状なので手術すれば大丈夫。胃がんはめずらしい病気じゃないからと言われ、少し落ち着いたのを覚えています」

手術を境に、花田家は急に健康の二文字を意識するようになりました。もちろんがんに関する本やネットの情報を仕入れ、知人の話にも耳を傾けたのです。そこで得たことは、

「がんは再発、転移さえしなければ、怖くない病気ということでした。でも、主人は実際にがんになったのですから、これまでと同じ生活ではいけないんです。糖尿病のこともありますから、健康的な食事を心がけ、ストレスをためずに再発防止に努めなきゃいけないと思いました。再発が恐くて、がんにいいというサプリも勧められたものはすべて試しましたよ」

そんなサプリのなかにＳＯＤがありました。最初はたくさん飲んでいるサプリのひとつで、効果などはいまひとつわからなかったそうです。しかし、ほかのサプリは1、2ヵ月でフェイドアウトしていったのに、なぜかＳＯＤは続けていたそうです。

「続けた大きな理由のひとつは、原材料が安心できることでした。また、医学博士が研究されたもので、病院の治療にも使われていると知ったことと、副作用がないという安心感でした。さらに、半年くらい飲み続けたら、持病の糖尿病の血糖値が安定し、ヘモグロビン値も下がったんです。病院の先生には生活改善を頑張ったね、とほめられました。でも、ＳＯＤを飲む以外は特別なことはしていないので、私は、これは間違いなくＳＯＤの効果だと思いました」

さらに嬉しいことに、C型肝炎の肝臓の数値も安定していたのです。

がんこな便秘も解消 友達に勧めずにはいられないＳＯＤ

これらの効果を目の当たりにした弘美さんは、さっそく自身も愛飲し始めました。

「病気でもなんでもなかったんです

が、便秘がひどかったのでＳＯＤを飲み始めました。すると、毎日快便（笑）。あの長年の悩みはなんだったのかしらって思います。それと、周囲のお友達は更年期障害でいろいろ苦しんでいるのに、私はまったく症状がないんです。元気そのもの。風邪すらひかなくなったんですよ」

友人から、どうしてそんなに元気なの？とよく聞かれるようになったとおっしゃる弘美さん。

「そんなときは迷わずＳＯＤを勧めたいんです。どんなに効果があっても、安全なものでなければ自信をもって勧められないですからね。でも、そんなに安価なものじゃないでしょ？　だから誰かれかまわずに勧められないの。ある程度の余裕があってお年を召していらっしゃる方にお勧めしてますね。うちの会社の幹部クラスの社員さんなんかほとんど愛用していますよ。なかには家族全員分買っている人もいます。食道がんになった知人に勧めたところ、やはりＳＯＤは再発予防に欠かさず飲んでくれています。また、大腸がんのお友達にも勧めました。その方には丹羽先生の診察も勧めました。そうしたら新横浜の診療所に行かれて、直接丹羽先生に診ていただいているそうです。私もがんになったら絶対に丹羽先生に診ていただきたいですね」

勧めるとみんなから感謝されるのが嬉しいとおっしゃる弘美さん。義理のお母様にも勧め、原因不明のだるさがなくなったと、大変喜ばれているとか。彼女の行動から察するに、面倒見が良く、誰からも信頼されている奥様像が浮かんできます。

「ＳＯＤに関しては知人からいろんな情報が入ってくるんですよ。この間も、口内炎ができたとき、寝る前にＳＯＤを口に含んでおくと翌日治るわよ、と教えてくれました。こんな情報交換が楽しいですし、勧めた甲斐がありますよね」

肝心のご主人も、がん発覚から間もなく5年を迎え、再発、転移に関して、気配すらないと喜ばれているとか。おまけに糖尿病とＣ型肝炎の経過が良好で、すっかりＳＯＤのファンになられたようです。

「でもね、一つだけＳＯＤに欠点があるんです。言っていいですか？それは、飲みにくいこと。（笑）だから私は、トマトジュースや人参のジュースに溶かして飲むようにしています」

若いころは健康が当たり前で、ほとんど興味がなかったのに、今は健康に関する広告ばかりが目につき、同級生が集まると健康の話題ばかりと笑う弘美さん。

「すべてがすべてＳＯＤのおかげではないかもしれませんが、毎日ＳＯＤを信じて飲んでいることが大切だと思います。健康ってありがたいことですものね」

今、ご夫妻で飲んでいる健康補助食品は、ＳＯＤとゴマサプリ、サメの軟骨だそうです。どれも安いものではないけれど、信頼できるものだから続けている。安かろう悪かろうでは意味がないと言います。

そのしっかりとした視点はさすがです。

ＳＯＤ様作用食品
体験者の声を
お聞かせ下さい。

難病で苦しむ方たちが、少しでも早く良い治療法に行き当たるように、本誌では愛飲者の声を募集しています。お手数ですが、

〒158-0094 東京都 世田谷区
玉川 1-15-2　B棟2802
日本ＳＯＤ研究会　宮城宛
TEL 03－5787－3498
までご一報下さい。

私たちの健康と活性酸素

④骨（骨粗鬆症）

寝たきりを防ぐには いくつになっても丈夫な骨を

活性酸素が骨粗鬆症の進行を早めることに

骨粗鬆症（骨量減少）とは簡単に言うと骨がもろくなる病気です。国内で治療を受けている人は５００万人、受けていない人を含めると１２００万人以上の患者がいるといわれています。この病気そのものは日常生活に支障はありませんが、軽く転んだだけでも骨折しやすくなり、高齢の方はそのまま寝たきりになることがあるので注意が必要です。

患者は50代以上の女性が多く、発症する原因は閉経による女性ホルモンの減少、カルシウム・ビタミンD・ビタミンKの摂取不足、運動不足、喫煙、遺伝などが指摘されています。また、糖尿病や関節リウマチ、慢性腎臓炎などの病気の合併症、ステロイド薬など薬の副作用で起こることもあります。さらに、活性酸素が骨粗鬆症の進行を促進することがわかってきました。

そもそも骨粗鬆症は骨代謝がうまくいかず、丈夫な骨が形成できなくなったときに起こる病気ですが、それには破骨細胞という細胞が関与しています。破骨細胞は骨の内側にあり、古くなった骨を吸収する働きをもつ細胞です。新しい骨をつくるもととなる骨芽細胞と同様、骨の代謝にとってなくてはならない細胞です。

過剰な活性酸素は破骨細胞を増殖・活性化し、骨吸収を促しますが、それに骨の再生が追い付かないために骨量が減少してしまい、骨粗鬆症になってしまうのです。

適度な運動と抗酸化食品が予防に大切

閉経などにより女性ホルモンが減少してしまい、骨粗鬆症の発症リスクが年齢とともにあがってしまうのはどうすることもできません。しかし、生活習慣に気をつけることで発病を防ぐことはできます。

骨量を増やすために一番大切なことは、ウォーキングやテニスなど適度に運動をすることです。ただし、今までスポーツをほとんどしていなかった人が急激に激しい運動をすると活性酸素が大量に発生させて逆効果になることも。ご自分の体力に合わせて徐々に運動量を増やしていきましょう。

そのうえで食事ではひじきや大豆などのカルシウムが豊富な食品、そして抗酸化食品を積極的に摂ることが大切です。

9/7 発売号

婦人公論

機能性食品、特に抗酸化食品研究の第一人者である愛知学院大学の大澤俊彦教授によるゴマの健康機能や、多くの食品に秘められた様々な健康機能についての取材記事とともに SOD ロイヤル ハトムギ配合 乳酸菌発酵 黒胡麻が紹介されました。

※9/7 発売号の表紙の日付は次号発売日の 9/22 となっていますのでご注意下さい。
※左の婦人公論表紙は 5/7 発売号のものです。

黒ゴマの驚くべき！

健康効果

ゴマの優れた栄養成分の体内での働きについて

黒ゴマキャラクターのゴマっちです。
黒ゴマの健康効果についてお伝えします！

古くから、ゴマを食べると若々しく健康に過ごせるといわれてきました。このゴマの健康パワーの源といえるのが、ゴマに含まれる希少成分のゴマリグナン類、その主成分であるセサミンです。

今月は、肝臓と活性酸素の関係についてレポートしていきたいと思います。

肝臓と活性酸素の密接な関係

前回お送りしました肝臓の重要性について、おわかりいただけたでしょうか？

「発電所」、「製造工場」、「ゴミ処理場」という3つの重要な役割を担う肝臓は1日150リットルという、呼吸で取込む30％以上もの大量の酸素を人体の中で最も消費しています。

酸素を多く消費すれば、それだけ多くの活性酸素も発生しやすくなります。車で例えると排気ガスを排出しているのと同じことですね。

もちろん肝臓には大量に発生した活性酸素を除去する機能があります。しかし、肝臓の機能が衰えてきたり、燃料である栄養素が一気に流れ込んでくると、この除去機能が処理できる能力以上の活性酸素が発生し、この活性酸素がますます肝臓を傷つけていきます。「肝心要」の肝臓が、活性酸素に負けてしまうと、全身に大きな悪影響が出てきます。

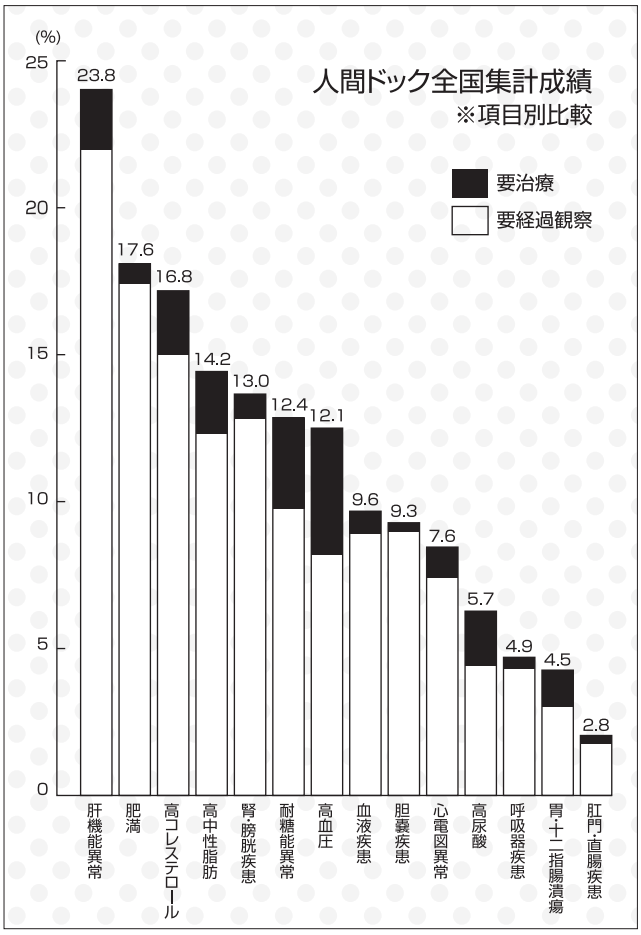
すなわち老化につながっていくのです。現代社会の生活環境は、体内の活性酸素が発生しやすい条件がそろっています。あなたの肝臓は大丈夫ですか？人間ドックの分析データで最も多かったのが肝機能の数値異常で、なんと検査を受けた4人に1人が肝臓に赤信号が点灯している状態だったのです。

肝臓は「沈黙の臓器」といわれるほどですから、普段はほとんど自覚症状がでることはありません。自覚症状が出るくらいになってしまうと、肝臓が相当悪い状態になっていることになるのです。

肝臓の状態が悪くなってくると、体の様々な部分で不調が現れてしまいます。

肝臓に直接届いて活性化するセサミンは、肝臓で発生する活性酸素の抑制効果に大きな期待が持てます。ゴマを利用した食事やサプリメントなどを活用し、日頃から肝機能の向上を意識したいですね。

つづく



出典：健康産業新聞